

北海道アダプテッド陸上大会 & 第3回北海道パラスポーツwebミーティング 活動報告



健康スポーツ局 障がい者スポーツ支援部
檜館 強拓

今年度、健康スポーツ局障がい者スポーツ支援部は、活発に活動をしてきました。今回は障がい者スポーツ大会でのトレーナーブース活動と3回目のパラスポーツwebミーティングについて報告させていただきます。

【北海道アダプテッド陸上大会】2022年10月9日(日)

晴天の中、深川市で行われた北海道アダプテッド陸上大会、早朝の気温は4℃でした。今回は私と大崎慧 氏(倶知安厚生病院)、梅本かほり 氏(我汝会さつぼろ病院)、元木純 氏(北海道リハビリテーション大学校)の4名で対応させていただきました。会場到着後は協力しながらテント内にトレーナーブースを設置、徐々に認知度も増して出場選手90名中15名の利用でした。利用率16.7%は初回にしてはなかなかの結果だったのではと思います。内容としてはコンディショニングに関わるものがほとんどで、短時間で評価をし、対応していく知識やスキルが求められます。利用者や大会役員の方々からも喜びの声をいただくことができました。こちらの様子は私個人のYouTubeチャンネルでも公開しておりますのでぜひご覧になってください。



【第3回北海道PTパラスポーツWebミーティング】2022年12月17日(土)

障がい者スポーツ支援部ではパラスポーツに興味がある、知りたい、関わりたいという方を対象にWebでの研修会を行ってきました。3回目の講師は笹代純平氏(国立スポーツ科学センター)をお招きし、パラリンピックでの帯同の話や研究、バイオメカニクスについて学ぶことができました。参加者は35名となり、徐々にではありますが参加者も増加してきております。

通年で予定通りの活動を行うことができ、次年度に向けての課題も含めて大きな収穫となる一年となりました。